

大雪の麓 (たいせつのふもと)

校訓：美風慣行・自律創造

北海道東川高等学校だより
平成26年1月30日発行
平成25年度第9号

製作責任者 (佐々木)

「カウントダウン・・・その先に」

校長 花 田 雅 典

2月7日～23日にかけて、冬季五輪ソチ大会が開催されます。選手・関係者はもとより、多くの人が今か今かと心待ちにしています。

私が期待しているのは、カーリング女子チーム、アルペン男子の湯浅・佐々木、ジャンプの葛西・高梨・伊藤、ノルディック複合の渡部、アイスホッケー女子チームそしてフィギュアスケートの浅田・羽生、スノーボードの竹内。結果的にはすべての種目になりそうです。皆さんは如何でしょうか。

開催のカウントダウンを楽しみにしている私たちですが、選手は様々なプレッシャーのなかにいて楽しむ状況にないのかもしれませんがね。五輪は、世界選手権などの大きな大会と比較しても特別なものと言われるます。4年に1回、選手たちはその日のために調整しベストな状態で臨み成果を手にする。金メダルの重み・・・想像しても大変なものですね。

1月9日の北海道高等学校教育研究大会でバルセロナ五輪金メダリスト古賀稔彦氏（柔道）の講演を聴くことができました。挫折から立ち直りメダルを手にしたエピソードに感動し3学期始業式にもお話しいたしました。彼は、世界チャンピオンとしてソウル五輪に出場しました。金メダル確実視される中、本来の力を発揮できず敗退してしまいました。期待の裏返してバッシングともとれる報道がされます。彼は、帰国後引きこもりのような状態だったそうです。ある日、自分の部屋で何気なく見ていたテレビに自分の試合が映し出されました。テレビは、敗退した彼をとらえた後に観客席を映し出

します。そこには、観客席に向かい深々と礼をしている両親の姿がありました。期待に応えられず敗退した彼の責任を肩代わりするような両親の姿があったのです。柔道選手としての情熱を失いかけていた古賀選手は、この両親の姿から、選手として人間として多くの人に支えられ今があることに気づきます。彼は、これまで以上に柔道に精進し皆さんご承知のように、バルセロナ五輪で念願の金メダルを手にしたのです。最近多くのアスリートたちが口々に支えられていることへの感謝を表します。本番までのカウントダウンに、いやが上にもプレッシャーがのしかかります。それをはねのける自分の努力と周囲の支えを実感しているのでしょうか。そして、大きな成果が待っているのです。



（「東川氷まつりPTA雪像製作」1／17）

私たちの人生にも決断に迫られる場面が数多くあります。その決断の時に、一人ではなく多くの人に支えられていることに気がつけば勇気を持った決断ができます。そして、その先に自分の大きな目標達成が待っています。生徒のみんなが、今支えられていることに気づき、その支えを力にして将来への道をしっかり歩んでほしい。

まもなく開幕のソチ五輪、選手たちのプレッシャーをはねのけ、躍動する姿を期待して・・・。

ガイドヘルパー修了式

年度から新たに始まった全身性障がい者移動介護従業者養成研修修了式が、27日（月）に行われ、研修を終えた1年生ひとりひとりに校長から修了証明書が手渡されました。

式には役場保健福祉課長 竹部様をはじめ4名の方に来賓としてご出席いただきました。



式では、来賓を代表して竹部保健福祉課長様から「町内の高齢化が

進み、これからの高齢者を支える若者が一層貴重になる。研修講座で得た知識、技術をさまざまな場面で生かし、将来を担う人材として成長してほしい。」とのお話をいただきました。最後に、生徒を代表して1年B組の田中翔君が、関係の方々に感謝の思いを込め、挨拶の言葉を述べました。

冬休み中の1月16日（木）・17日（金）

英語キャンプ in 大雪青年の家

の1泊2日で、東川町主催の英語キャンプが行

われました。将来、国際社会で活躍できる人材育成を目的に町内の小4～小6の児童たちを対象に英語漬けのキャンプとして初めて取り組んだものでした。高校からは1年生の女子4名が運営ボランティアとして参加し、会話やゲームの補助等を行いました。今回は、東川町



・東神楽町のALTの先生（本校の授業に入っているカトリーナ先生も参加）等が中心にメニューを組み、更にスタッフとしても主体的に参加をしていただいたので運営に携わった高校生にとっても貴重な学習の機会となりました。

PTA雪像が「優秀賞」に！

今月の18日（土）・19日（日）、第40回東川町氷まつりが開催されました。今年も本校のPTA及び教職員とで雪像作製に取り組み、「優秀賞」の評価を得ることができました



厳しい冷え込みの中、ご協力をいただいた役員の皆さま、お疲れさまでした。

【2月の主な行事】

- | | |
|---------------------------|------------------------------------|
| 1日（土）高1・2センター模試
高2看護模試 | 14日（金）考查時間割発表
2年スキー授業 |
| 3日（月）3年家庭学習期間
1年スキー授業 | 17日（月）合否判定会議（生徒休業日） |
| 4日（火）卒業認定会議、職員会議 | 18日（火）身だしなみ・校歌指導
経営反省会議・学校評価委員会 |
| 5日（水）反省会議（分掌） | 19日（水）運営委員会 |
| 6日（木）反省会議（学年） | 21日（金）職員会議 |
| 7日（金）家庭学習強化週間、2年スキー授業 | 22日（土）電卓計算能力検定 |
| 10日（月）1年スキー授業 | 24日（月）～27日（木）学年末考査 |
| 12日（水）推薦面接会場設営 | 28日（金）卒業式予行、同窓会入会式
防災点検 |
| 13日（木）推薦入試面接日（生徒休業日） | |
| | 3月 1日（土）卒業式 |